

【Ⅰ. 本人(*)から申請を受ける場合】

対面・郵送(注1)

身元(実存)確認

① 個人番号カード、運転免許証、運転経歴証明書、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書


② 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって、写真の表示等の措置が施され、都道府県知事等(注2)が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所が記載されているもの)

③ ①及び②が困難であると認められる場合は、以下の書類を2つ以上

ア 被保険者証等、介護保険被保険者証、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書

イ 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって都道府県知事等(注2)が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所が記載されているもの)

(*) 障害福祉サービス受給者証又は自立支援医療受給者証の再交付申請を、障害児の保護者が行う場合は、その保護者の身元(実存)確認のみ。




【申請者本人】

写真を確認

氏名	厚労 太郎	昭和30年3月4日生
住所	東京都千代田区...	
...	...	
...	...	
...	...	

運転免許証



東京都公安委員会

再発行申請書

東京都知事殿

令和〇年〇月〇日

[①汚れ、②破り、③紛失]したための再交付の申請

氏名	厚労 太郎
生年月日	昭和30年 3 月 4 日
住所	東京都千代田区 ...

現行の手帳番号

× × × ×

提示された書類の個人識別事項が申請書の当該箇所と一致するか確認
(氏名及び生年月日又は住所)

【Ⅱ. 本人の代理人から申請を受ける場合】

代理権の確認	代理人の身元(実存)の確認	本人の身元(実存)確認
<div><div>① 法定代理人(注3)の場合は、戸籍謄本その他その資格を証明する書類</div><div>② 任意代理人の場合には、委任状</div></div> <div><div>③ ①及び②が困難であると認められる場合には、官公署から本人に対しーに限り発行・発給された書類その他の代理権を証明するものとして都道府県知事等(注2)が適当と認める書類</div><div>※ 本人の健康保険証などを想定。</div></div>	<div><div>① 代理人の個人番号カード、運転免許証、運転経歴証明書、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書</div><div>② 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって、写真の表示等の措置が施され、都道府県知事等(注2)が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所が記載されているもの)</div><div>②' 法人の場合は、登記事項証明書その他の官公署から発行・発給された書類及び現に個人番号の提供を行う者と当該法人との関係を証する書類その他これらに類する書類であって都道府県知事等が適当と認める書類(i 商号又は名称、ii 本店又は主たる事務所の所在地が記載されているもの)</div></div> <div><div>③ ①②が困難であると認められる場合は、以下の書類を2つ以上</div><div>ア 被保険者証等、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書</div><div>イ 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって都道府県知事等(注2)が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所が記載されているもの)</div></div>	<div><div>① 本人の個人番号カード、運転免許証、運転経歴証明書、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書又はいずれかの書類の写し</div></div> <div><div>② ①が困難であると認められる場合は、以下の書類又はその写しを2つ以上</div><div>ア 被保険者証等、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書</div><div>イ 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって都道府県知事等(注2)が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所が記載されているもの)</div></div>

(注1) 郵送の場合は、書類又はその写しの提出

(注2) 精神障害者保健福祉手帳においては、都道府県知事又は指定都市の長、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証及び療養介護医療受給者証においては市町村長、自立支援医療受給者証においては市町村長又は都道府県知事が適当と認めるもの。

(注3) 法定代理人には、成年後見人等を想定